

理事会だより

第3回理事会（9月2日）以下の案件について協議し承認しました。

- 2015年度第25回生協大会について
- 第4四半期のとりくみについて
- 2016年度和歌山県行政への要望について

第4回理事会（11月18日）以下の案件について協議し承認しました。

- 第25回生協大会について
- 給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める署名活動への協力について
- 会員生協ボランティア活動助成について
- 県内一斉グリーンウォーク参加について

第5回理事会（3月7日）以下の案件について協議し承認しました。

- ボランティア活動助成承認について
- 2015年度まとめと2016年度活動方針（素案）について
- 2015年度決算見通しについて
- 2015年度教育活動助成金について
- 第26回通常総会について



「第26回通常総会」開催のお知らせ

2016年6月22日(水) 14:30～16:00 わかやま市民生活協同組合 E*KAOホール

ホットな消費者ニュース Vol.45

平成28年3月和歌山県消費生活センター発行 抜粋より

上手に借りよう！賃貸住宅の巻



イラスト作成／鈴木 薫

和歌山県消費生活センター

和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 8F
電話：073-433-1551
FAX：073-433-3904
(月～金)9:00～17:00
(土・日)10:00～16:00(電話相談のみ)
(祝日・年末年始を除く)

和歌山県消費生活センター 紀南支所

田辺市朝日ヶ丘23番1号
県西牟婁総合庁舎内
電話：0739-24-0999
FAX：0739-26-7943
(月～金)9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

和歌山県生活協同組合連合会

和歌山中央医療生活協同組合・和歌山県学校生活協同組合・和歌山県労働者共済生活協同組合・わかやま市民生活協同組合
紀の国医療生活協同組合・和歌山大学消費生活協同組合・和歌山県立医科大学生生活協同組合・和歌山高齢者生活協同組合
泉南生活協同組合・日鉄住金和歌山生活協同組合・生活協同組合コープ自然派和歌山

和歌山県

生協連ニュース

No.7

和歌山県生活協同組合連合会

〒640-8323 和歌山市太田三丁目10番10号 わかやま市民生協気付
TEL.073-474-9095 FAX.073-474-8649

和歌山県生協連

検索

<http://www.wakayamakenren.jp/>

0歳児からの音楽会

2016年1月18日、わかやま市民生協 E*KAOホールにて「0歳児からの音楽会」を開催しました。

和歌山県生協連としては3年前に続いて2回目の開催です。今回は、子育て世代の方を応援するとりくみとして開催しました。大人・子ども合わせて164人（子どもは0歳～3歳76人）。多くの参加がありました。

演奏は、「バイオリン・コントラバス・ピアノのトリオアンサンブル（三重奏）～ Wa. Cord（わ・こるだ）～」の皆さん。本格的な演奏に聴きほれるとともに、参加者も歌ったり、ペットボトルで作ったマラカスで演奏に参加しました。



「とてもよかった」「よかった」という参加者の感想が多く、中には「子育てをされていて、生の演奏を聴く機会がどれだけあるのでしょうか。涙がでました。今日は、子どもの心にも私の心にもとても良い時間となりました。本当にありがとうございました。これからも続けていきたいとりくみです。」



また、当日の様子は日本生協連ホームページにて、英語版でも掲載されています。

Kids Concert Held

Wakayama Prefecture Consumers' Co-operative Union held kids concert for kids between the ages 0 and 3 on January 18, at the Wakayama Citizen Co-op Hall, as part of its 2016 fiscal "child care support" initiatives. Adults and children altogether 164 attended the concert, of which 76 were children between the ages 0 and 3. On the day, the audience was entertained with violin, contrabass, piano trio ensemble performances by the "Wa-corda" group while participants also joined in the songs and performance with maracas made with plastic bottles. Participants expressed their feeling of satisfaction with the live performance saying it was very entertaining and a chance for parent-and-child as well as parent-parent interaction. participants.



「学んで、気づいて、つながって ～すべての地域で安心して暮らしていくために～」 平成27年度 地方消費者グループ・フォーラムin和歌山に参加しました

「学んで、気づいて、つながって ～すべての地域で安心して暮らしていくために～」をテーマに、2016年2月8日、和歌山市のプラザホープ大ホールにて開催されました。和歌山県生協連は、実行委員会団体として参画しました。



このフォーラムは、地域で消費者問題に携わる消費者団体や行政をはじめとする多様な主体が相互に情報交換を行うことで、交流・連携を深め、地域での活動展開に繋げてもらうことを目的に毎年開催されています。和歌山県内はもちろん、近畿の各府県の消費者団体、生協から全体で197人の参加がありました。



坂東消費者庁長官の挨拶があり、壁新聞掲示とリレー紹介で日頃の活動を披露し、県内の消費者教育やサポーターの報告がありました。その後、グループ討議を行い、最後に長官が講評を行い、好評のうちに終了しました。

第8回 福祉活動交流会を開催しました

今年度の福祉活動交流会は、「これからの福祉事業と生協の役割 ～生協は、地域でどういう役割を果たそうとしているのか～」をテーマに、25人が社会福祉法人協同福祉会のあすなら苑を訪問しました。

村城理事長の熱のこもった講演、施設見学、施設で出されている昼食の試食など1日では学べないほどの内容でした。

あすなら苑は、利用者オムツゼロを実現させるなど先進的なケアの実績が関心を呼び、全国から視察が絶えません。24時間サービスと複合施設を核に「あすなら安心ケアシステム」を構築し、地域包括ケアのモデルづくりを進めています。協同福祉会は、定期巡回6カ所、小規模多機能8カ所等を中心にして事業全体を支えるという、施設介護から在宅介護への事業モデルの転換を図っています。



一斉クリーンウォーク IN 和歌山に参加しました

和歌山県内のJA女性会や8つのJAと県内協同組合の関係者らが、和歌山城周辺など81カ所で行うクリーンウォークIN和歌山に参加しました。



2012年から、JAの女性会が中心となって、自分たちの街をきれいにしようと始め、5回目となる今年も県内81カ所で、JA女性会や森林組合、生協、それに漁協の関係者ら合わせておよそ3,200人が参加しました。

和歌山県生協連からは、16人が参加しました。

このうち和歌山城周辺では、およそ90人が5つの班に分かれて清掃活動を行い、ゴミばさみでつかんだゴミをビニール袋に入れたり、ほうきで落ち葉を掃いたりしました。

清掃活動の後には、ホット生姜湯が振る舞われました。

2015年度 役職員研修会「ボランティアを考えよう!!」を開催しました

2016年3月14日、わかやま市民生協E*KAOホールにて「災害ボランティアを考えよう」をテーマに、和歌山県社会福祉協議会地域福祉部県災害ボランティアセンター・南出考さんを講師に研修会を開催し、17人が参加しました。

災害ボランティア活動の心得は、①“共感”“励まし”を基本に、「寄り添う」気持ちで接すること。②「被災者中心・被災地中心」のサポート姿勢で。③自己完結に努め、周囲の仲間を大切に。の3点を大切に顔の見える関係づくりこころがけること。



過去に発生した、地震・台風・豪雨・噴火など毎年のように災害は発生している。災害発生時に備えた地域のネットワークづくり、日頃からの隣さんを意識し、備えることが大切。

また、災害が発生した時の災害ボランティアセンターの立ち上げとその運営体制などを報告頂きました。

会員生協ボランティア活動支援助成が決まりました

昨年度から実施しています会員生協のボランティア活動支援助成、2015年度助成の生協が決まりました。この助成制度は、以下の活動分野で支援し、会員生協をとらして地域社会への貢献をより広げることが目的としています。

《申請対象となる活動分野》

- 福 祉／身体障害・知的障害・精神障害者、難病・長期疾病者、高齢者などの社会生活を豊かにするなどの活動
- 環 境／自然保護、環境保全、リサイクル活動や環境保全に関する啓発などの活動
- 教 育／子どもの健全育成、子育て支援などの活動
- 国際交流／留学生・研修生などの外国籍市民との交流、途上国への協力などの活動
- 災 害／災害支援活動



●和歌山県学校生活協同組合

活 動／福島っ子わかやまのびのび体験

内 容／毎年夏休み、放射能の影響で戸外での活動が制限されている福島県南相馬市小学生40人を和歌山へ招待するとりくみへのボランティア参加。

●紀の国医療生活協同組合

活 動／年末もちつき大会

内 容／何か困った時、生協に駆け込んでもらえるように、地域のみなさんとの交流をはかるため、地域のすべての方々（高齢者～子どもたち）を対象にしたおもちつき。出来立てのお餅をみんなで丸めて、きな粉餅、ぜんざいでいただきました。